

NY マーケットレポート (2016年3月17日)

NY 市場では、米国の利上げペースが鈍化するとの観測や、世界経済の先行きに不透明感が高まったとの見方を背景に、比較的安価な資産とされる円を買う動きが続いており、ストップも巻き込み、円買いが加速した。ドル/円は、一時 2014 年 10 月以来、約 1 年 5 カ月ぶりの安値を付ける動きとなった。その後は、日銀がレートチェックをしたとの報道などを受けて、ドル円・クロス円は急速に反発する動きとなった。また、原油価格や株価が堅調な動きとなったことも材料視された。ただ、ドルは米国の利上げペースの鈍化懸念も根強く、上値の重い動きが続いた。

2016/3/17 (木)

TOKYO	東京終値	東京高値	東京安値
USD/JPY	111.17	112.97	111.68
EUR/JPY	125.85	126.63	125.62
GBP/JPY	159.33	161.07	159.19
AUD/JPY	85.21	85.87	84.97
EUR/USD	1.1260	1.1260	1.1206

LONDON	LD高値	LD安値
USD/JPY	111.80	110.77
EUR/JPY	126.19	125.43
GBP/JPY	159.92	159.03
AUD/JPY	85.40	84.44
EUR/USD	1.1343	1.1254

*LD高安は東京クローズ～NYオープンまでの高安

アジア主要株価	終値	前日比
日経平均	16936.38	-38.07
ハンセン指数	20503.81	+246.11
上海総合	2904.83	+34.40
韓国総合指数	1987.99	+13.09
豪ASX200	5168.15	+49.13
インドSENSEX指数	24677.37	-5.11
シンガポールST指数	2880.17	+35.96

欧州主要株価	終値	前日比
英FT100	6201.12	+25.63
仏CAC40	4442.89	-20.11
独DAX	9892.20	-91.21
ST欧州600	340.68	-0.32
西IBX35指数	8978.80	+16.00
伊FTSE MIB指数	18608.03	-123.72
南ア 全株指数	53190.56	+504.86

NEW YORK	NY終値	NY高値	NY安値
USD/JPY	111.45	112.01	110.68
EUR/JPY	126.11	126.49	125.33
GBP/JPY	161.39	161.60	159.09
AUD/JPY	85.19	85.30	84.30
NZD/JPY	76.32	76.47	75.46
EUR/USD	1.1317	1.1338	1.1279
AUD/USD	0.7645	0.7658	0.7590

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	17481.49	+155.73
S&P500	2040.59	+13.37
NASDAQ	4774.98	+11.01
日経225 (CME)	16700	-140
トロント総合	13621.30	+143.17
ボルサ指数	45435.09	+683.69
ボベスパ指数	50913.79	+3150.36

3/18 経済指標スケジュール

09:00	【ニュージーランド】3月ANZ消費者信頼感指数
14:30	【日本】2月全国百貨店売上高
16:00	【ドイツ】2月生産者物価指数
18:00	【ノルウェー】3月失業率
19:00	【欧州】4Q労働コスト
21:30	【カナダ】2月消費者物価指数
21:30	【カナダ】1月小売売上高
23:00	【米国】3月ミシガン大学消費者信頼感指数
23:00	【メキシコ】4Q総需給額
04:00	【メキシコ】政策金利発表

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1265.00	+35.20
NY 原油	40.20	+1.74
CMEコーン	368.50	+0.25
CBOT 大豆	897.75	+3.25

米国債利回り	本日	前日
2年債	0.86%	0.86%
3年債	1.04%	1.04%
5年債	1.37%	1.39%
7年債	1.68%	1.70%
10年債	1.90%	1.91%
30年債	2.69%	2.71%

3/18 主要会議・講演・その他予定

- ・ニューヨーク連銀総裁 挨拶
- ・ボストン連銀総裁 講演
- ・セントルイス連銀総裁 講演

(出所:SBILM)

NY 市場レポート

21:00

ドル/円 110.79 ユーロ/円 125.46 ユーロ/ドル 1.1326

21:00

欧州株式市場・米株価指数先物

欧州主要株価	株価	前日比	米株価先物	株価	前日比
英 FT100	6155.78	-19.71	ダウ 先物ミニ	17176	-60
仏 CAC40	4387.68	-75.32	S&P 500 ミニ	2010.00	-7.25
独 DAX	9797.61	-185.80	NASDAQ 100 ミニ	4366.75	-21.50

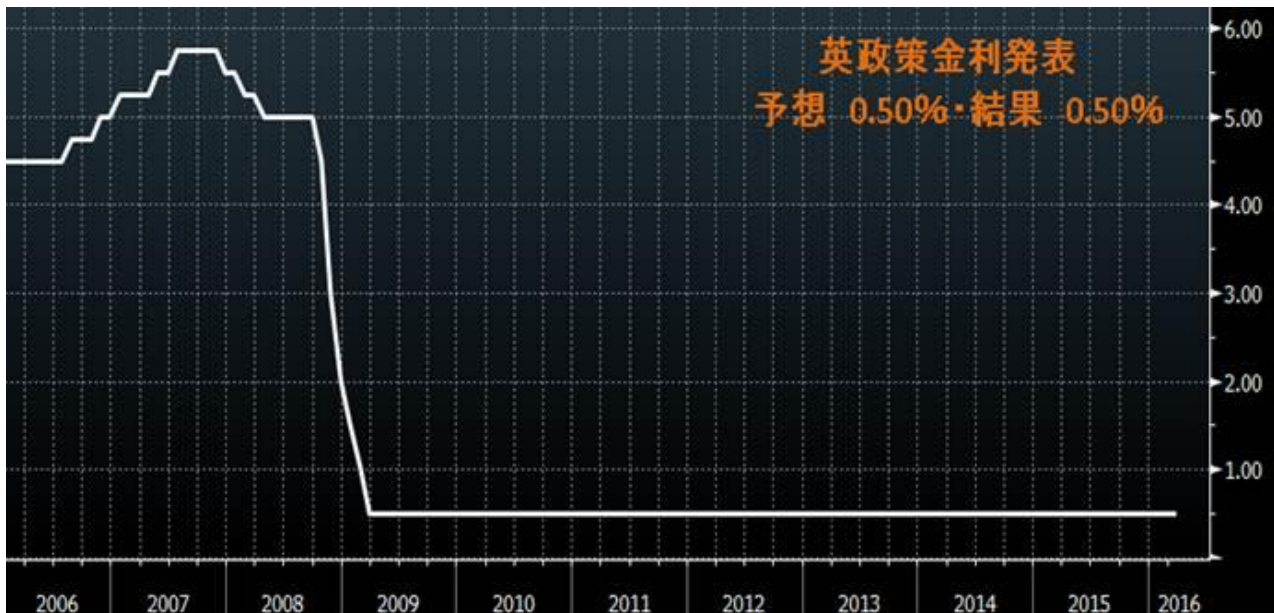
(出所: SBILM)

21:00

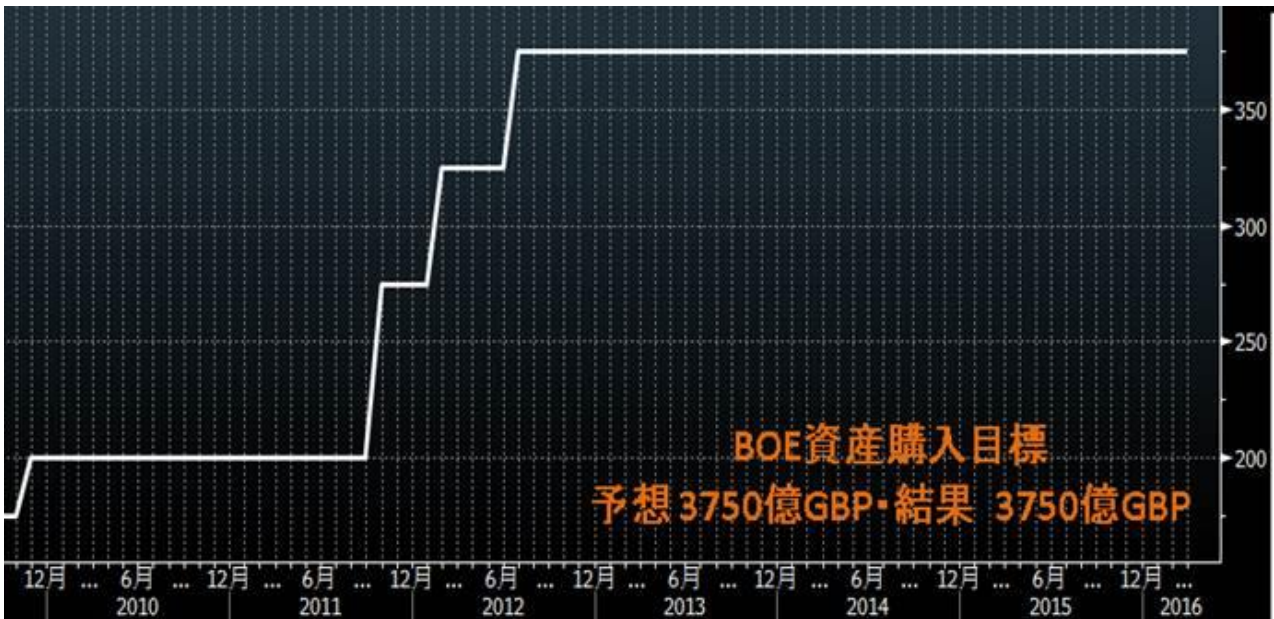
◀ 経済指標の結果 ▶

英政策金利発表 0.50% (予想 0.50%・前回 0.50%)

BOE 資産購入目標 3750 億 GBP (予想 3750 億 GBP・前回 3750 億 GBP)



(出所: ブルームバーグ)



21 : 05

英中銀議事要旨

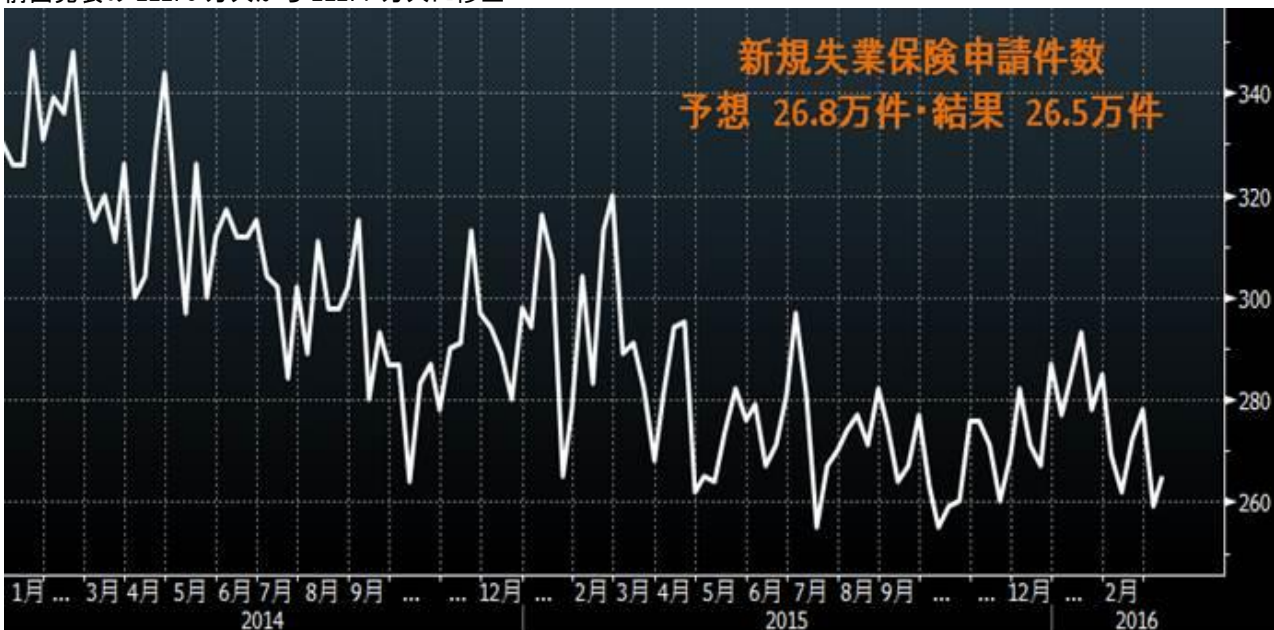
- ・「3月の英中銀金融政策委は、9人が金利据え置き支持」
- ・「最近のポンドの下落は、大半は国民投票めぐる不透明感反映している可能性」
- ・「利上げする際は、前回のサイクルより段階的で低い水準になる見通し」

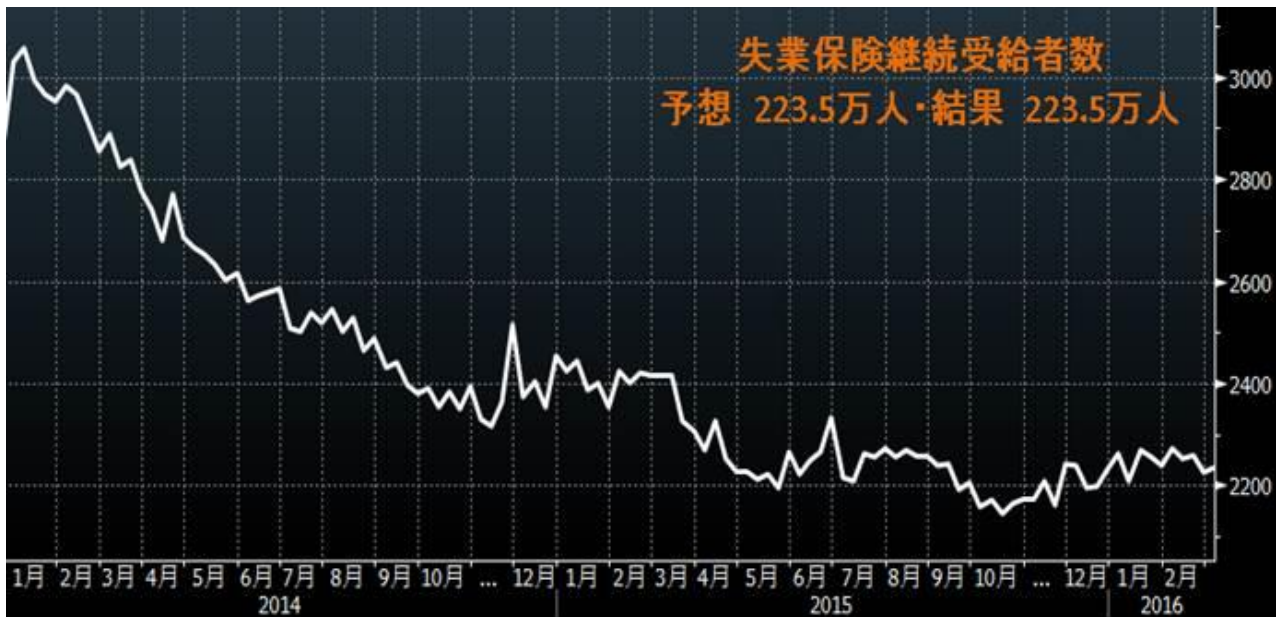
21 : 30

◀ 経済指標の結果 ▶

新規失業保険申請件数 26.5万件（予想 26.8万件・前回 25.8万件）
前回発表の25.9万件から25.8万件に修正

失業保険継続受給者数 223.5万人（予想 223.5万人・前回 222.7万人）
前回発表の222.5万人から222.7万人に修正





(出所：ブルームバーグ)

経済指標データ

《新規失業保険申請件数・継続受給者数》

	申請件数	前週比	4週移動平均	受給者数	受給者比率
16/03/12	265,000	7,000	268,000	*****	*****
16/03/05	258,000	-19,000	267,250	2,235,000	1.6%
16/02/27	277,000	5,000	270,000	2,227,000	1.6%
16/02/20	272,000	10,000	272,000	2,257,000	1.7%
16/02/13	262,000	-7,000	273,250	2,254,000	1.7%
16/02/06	269,000	-16,000	281,250	2,272,000	1.7%
16/01/30	285,000	+8,000	284,750	2,243,000	1.6%
16/01/23	277,000	-17,000	282,750	2,260,000	1.7%
16/01/16	294,000	+11,000	285,250	2,274,000	1.7%
16/01/09	283,000	+6,000	278,500	2,219,000	1.6%
16/01/02	277,000	-10,000	275,750	2,264,000	1.7%

受給者数は集計が1週間遅れる

21:30

《 経済指標の結果 》

3月フィラデルフィア連銀景況指数 12.4 (予想 -1.5・前回 -2.8)



(出所：ブルームバーグ)

経済指標データ

《フィラデルフィア連銀指数》

	3月	2月	1月	12月	11月	10月
景況指数	12.4	-2.8	-3.5	-10.2	-5.7	-5.9
仕入価格	-0.9	-2.2	-1.1	-8.3	-7.5	-3.2
販売価格	3.5	-4.5	-2.8	-8.5	-4.1	-2.8
新規受注	15.7	-5.3	-1.4	-11.1	-7.8	-9.8
出荷	22.1	2.5	9.6	-2.1	-3.6	-5.3
受注残	-1.9	-12.7	-8.8	-17.6	-4.3	-11.7
入荷遅滞	0.3	-16.1	-7.6	-6.1	-2.9	-5.0
在庫水準	-12.7	-17.1	-15.7	-5.7	-9.9	-16.4
雇用者数	-1.1	-5.0	-1.9	2.2	1.1	-2.8

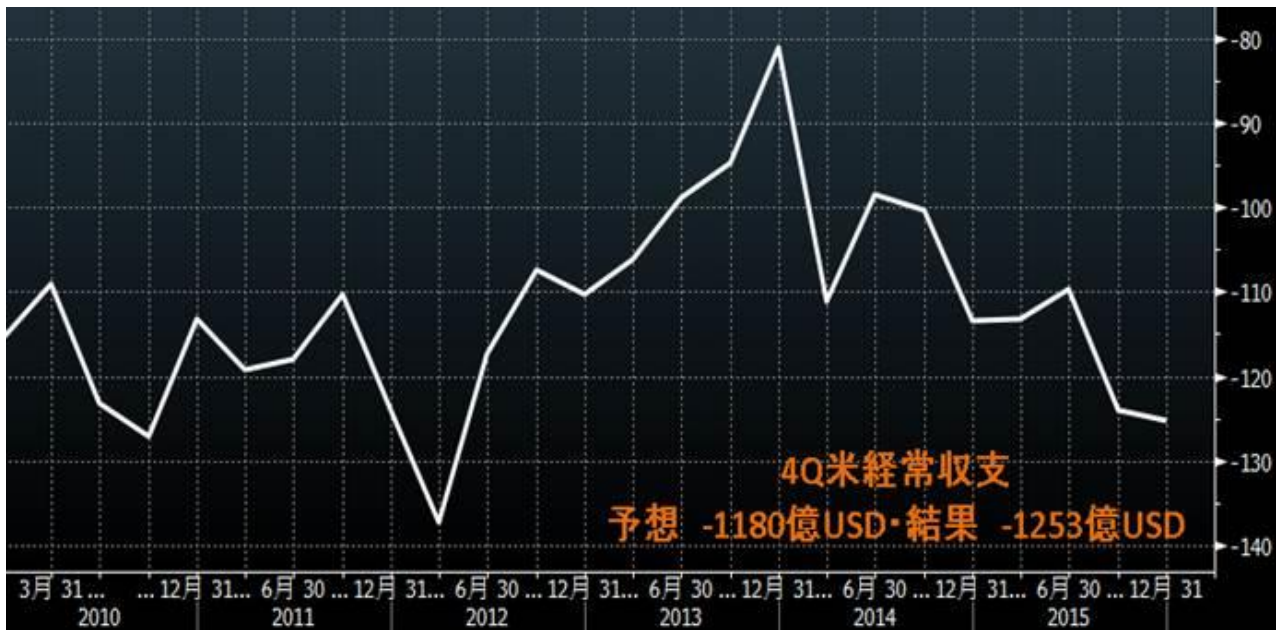
6ヵ月先予想

	3月	2月	1月	12月	11月	10月
景況指数	28.8	17.3	19.1	24.1	36.9	31.4
仕入価格	24.7	11.9	18.8	26.0	22.4	18.4
販売価格	15.1	2.1	10.1	15.0	10.8	9.7
新規受注	38.8	19.8	21.1	34.5	44.9	35.4
出荷	34.2	20.2	22.0	36.6	40.1	34.5
受注残	12.4	-2.6	0.2	7.4	14.2	8.8
入荷遅滞	-3.7	-10.3	-6.5	-2.3	0.8	-1.4
在庫水準	-14.0	-8.9	1.5	-1.7	-1.2	-4.6
雇用者数	6.3	2.3	5.5	7.0	25.7	12.1

21:30

《 経済指標の結果 》

4Q 米経常収支 -1253 億 USD (予想 -1180 億 USD・前回 -1299 億 USD)
 前回発表の-1241 億 USD から-1299 億 USD に修正



(出所：ブルームバーグ)

21:30

◀ 経済指標の結果 ▶

1月カナダ卸売売上高(前月比) 0.0% (予想 0.3%・前回 1.8%)
 前回発表の2.0%から1.8%に修正



(出所：ブルームバーグ)

22:00

◀ 経済指標の結果 ▶

2月ポーランド生産者物価指数（前月比） -0.3%（予想 -0.2%・前回 -0.5%）

2月ポーランド生産者物価指数（前年比） -1.4%（予想 -1.3%・前回 -1.2%）

2月ポーランド小売売上高（前月比） 0.9%（予想 0.7%・前回 -25.6%）

2月ポーランド小売売上高（前年比） 3.9%（予想 3.2%・前回 0.9%）



（出所：ブルームバーグ）



（出所：ブルームバーグ）

22 : 22

◀ 経済指標の結果 ▶

南ア政策金利発表 7.00% (予想 7.00%・前回 6.75%)



(出所：ブルームバーグ)

22 : 33

米主要株価

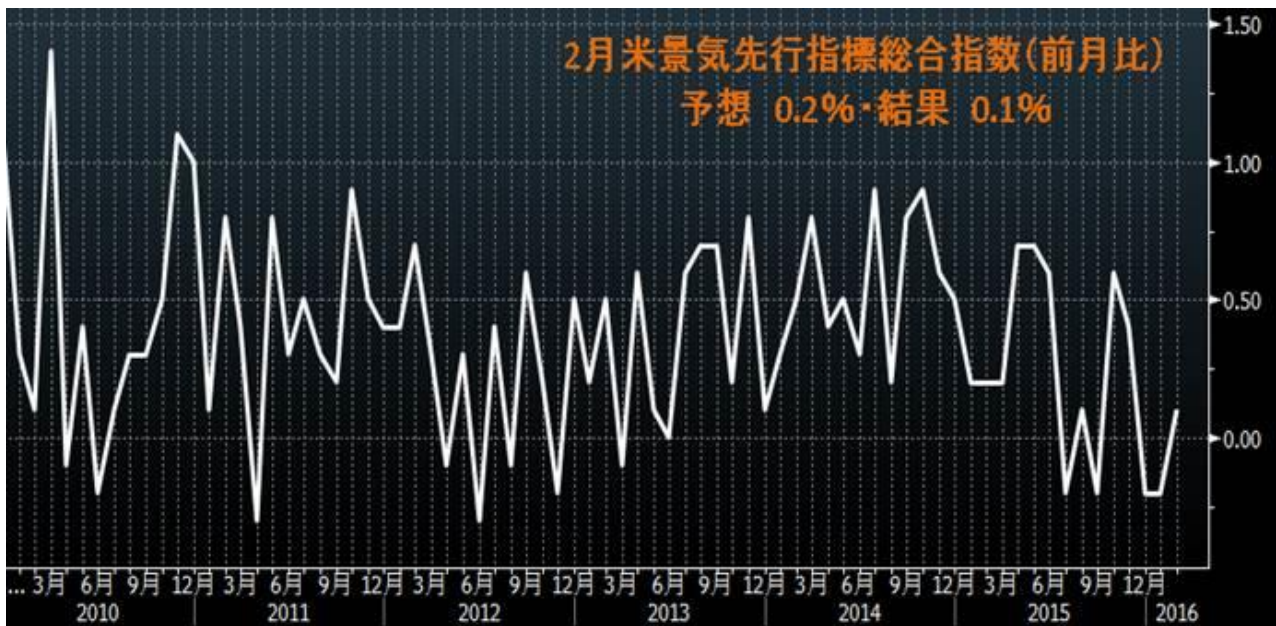
米主要株	株価	前日比
ダウ平均	17327.30	+1.54
ナスダック	4753.42	-10.55

(出所：SBILM)

23 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

2月米景気先行指標総合指数 (前月比) 0.1% (予想 0.2%・前回 -0.2%)



(出所：ブルームバーグ)

指標結果データ

◀米景気先行指数▶

	2月	1月	12月	11月	10月	9月
先行指数	0.1	-0.2	-0.3	0.4	0.5	-0.2
一致指数	0.1	0.3	0.2	0.0	0.1	0.3
遅行指数	0.4	0.1	0.0	0.5	0.2	0.4

23:00

◀ 経済指標の結果 ▶

1月米 JOLT 労働調査[求人件数] 554.1 万件 (予想 550.0 万件・前回 528.1 万件)
 前回発表の 560.7 万件から 528.1 万件に修正



(出所：ブルームバーグ)

指標結果データ

◀ JOLT 労働調査 ▶

1月・・・12月・・・11月・・・10月・・・9月・・・8月・・・7月
求人件数・・・554.1・・・528.1・・・519.8・・・542.2・・・536.0・・・530.8・・・578.8

23 : 30

◀ NY 株式市場 序盤 ▶

序盤の株式市場は、米FRBが追加利上げを見送ったことを好感した買いが入る一方で、最近の株価上昇を受けた利益確定売りが出るなど、主要株価は序盤から売り買い交錯するもみ合いの展開が続いている。

◀ 経済指標のポイント ▶

(1) 米失業保険申請件数は、前週比+0.7万件的25.5万件となり、2週ぶりに増加した。申請件数の4週移動平均は、前週比+750件件の26.8万件。また、集計が1週遅れる失業保険継続受給者数は、前週比+0.8万人の223.5万人となり、2週ぶりのプラスだった。受給者総数の4週移動平均は、前週比-9250人の224万3250人。受給者比率は、前週比横ばいの1.6%となった。

(2) 2015年の米経常収支は、赤字額が前年比+24.3%の4840億7800万ドルとなり、2年連続で拡大した。赤字額は2008年以来の規模に膨らんだ。原油価格の下落で輸入額が減ったものの、海外経済の減速やドル高により輸出が抑制され貿易赤字が拡大した。経常赤字のGDP比率は、前年から+0.5ポイントの2.7%となり、2012年以来の高水準となった。

海外投資から得られる利子や配当を示す第1次所得収支の黒字は-19.6%の1913億2300万ドル。米親会社が海外子会社から受け取る収入などが減少した。カネの流れを示す資本収支は、海外から米国への投資（資本流入）が4260億3600万ドルに減少。米国から海外への投資（資本流出）も2422億3400万ドルに減少した。2015年10-12月期の経常赤字は、前期比-3.6%の1253億1400万ドルで2四半期ぶりに減少した。市場予想は1189億ドルの赤字だった。

(3) 2月の米景気先行指標総合指数は、前月比で上昇した。前月比+0.1%と市場予想を下回ったものの、3ヵ月ぶりにプラスとなった。失業保険申請件数の減少などが反映された。2月は構成指数の10系列のうち4系列が上昇した。新規失業保険申請件数の減少や消費財受注、長短金利スプレッドが寄与した。一致指数は+0.1%（前月+0.3%）から鈍化、遅行指数は+0.4%（前月+0.1%）だった。

(4) 1月の米求人件数は、前月比+26万件的554万件となり、市場予想を上回ったものの、前月の結果が560.7万件から528.1万件に大きく下方修正された。1月は統計が始まった2000年以降で3番目に高い水準となった。1月に新たに雇用された労働者は503万人（前月540万人）、全雇用者に占める新規雇用者の比率は3.5%（前月3.8%）に低下した。自発的離職者は約280万人（前月309万人）、離職率は2.0%（前月2.2%）に低下した。前回リセッション（景気後退）に突入した2007年12月時点も2.0%だった。解雇者は166万人（前月167万人）。

1 : 00

米主要株価・中盤

ダウ 17408.66 (+82.90) 、S&P500 2034.15 (+6.93) ナスダック 4754.76 (-9.21)

◀ NY 債券市場 ・午前 ▶

序盤のニューヨーク債券市場は、前日にFRBが年内の利上げペースは従来の予測より緩やかになると示唆したことが、引き続き米国債相場を支援し、買いが先行した。ただ、その後は米失業保険申請件数や米フィラデルフィア連銀景況指数が予想より良い内容だったことで利益確定売りも出て、相場の上げ幅が縮小した。

午前の利回りは、30年債が2.69%（前日2.71%）、10年債が1.90%（1.91%）、7年債が1.69%（1.70%）、

5年債が1.38%（1.38%）、3年債が1.05%（1.04%）、2年債が0.87%（0.86%）。

欧州主要株価	終値	前日比
英 FT100	6201.12	+25.63
仏 CAC40	4442.89	-20.11
独 DAX	9892.20	-91.21
ストック欧州 600 指数	340.68	-0.32
ユーロファースト 300 指数	1340.04	-1.76
スペイン IBEX35 指数	8978.80	+16.00
イタリア FTSE MIB 指数	18608.03	-123.72
南ア アフリカ全株指数	53190.56	+504.86

(出所: SBILM)

《欧州株式市場》

欧州株式市場は、まちまちの結果となった。ユーロ高・ドル安の進行による収益悪化懸念から輸出関連株が売られたことが影響し、独 DAX は下落となった。一方、英 FT100 は、原油価格の上昇などを好感してプラス圏まで戻して引けた。



(出所: ブルームバーグ)

◀欧州のポイント▶

①英中銀は、全会一致で政策金利を過去最低の 0.50%に据え置くことを決定した。また、資産買い入れプログラムの規模も 3750 億ポンドに据え置いた。EU 離脱の是非を問う国民投票を控え不透明性が漂っていることや、成長鈍化懸念によって債券が打撃を受けたとの認識を示した。また、政策金利が今後 2 年で上昇する公算が大きく、利上げ開始後は緩やかなペースになるとの見方をあらためて示した。

②ジョルダン・スイス中銀総裁は、スイスフラン相場を抑制するためにあらゆる手段を行使するとの立場を示した。スイス中銀は、政策金利の据え置きを決定。ジョルダン総裁は決定後、地元ラジオに対し「現行の金融政策を当面は維持したい。一定の状況下で必要になる可能性のあるいかなる措置の行使も、基本的に排除しない」、そのうえで、「スイス中銀は政策変更がもたらす影響を考慮する必要がある」と述べた。スイス中銀は、フラン相場は依然として大幅に過大評価されているとの認識を示している。

③オルセン・ノルウェー中銀の総裁は、追加利下げの見通しについて、現時点ではあと 1 回のみと述べた。中銀は、政策金利を過去最低の 0.50%に引き下げた。現在の金利の推移からみて、今年の状況がわれわれの予想通りであれば、あと 1 回の利下げが考えられると述べた。時期については、秋の可能性が高いとした。

④ECB はギリシャの銀行向け緊急流動性支援 (ELA) の上限を 713 億ユーロ (805 億ドル) へ 1 億ユーロ引き下げたとギリシャ中銀が発表した。民間部門の預金移動が安定し国内銀行の流動性が改善したことを反映していると説明した。

2 : 00

◀米 10 年物 TIPS 入札▶

最高落札利回り・・・0.315% (前回 0.725%)
最低落札利回り・・・0.140% (前回 0.500%)
最高利回り落札比率・・・29.53% (前回 65.06%)
応札倍率・・・2.25 倍 (前回 2.19 倍)
発行額・・・110 億ドル (前回 150 億ドル)

3 : 10

◀ 要人発言 ▶

ドラギ ECB 総裁～ブリュッセルで記者団に発言

- ・「景気は回復しつつある、改善の兆し確認」
- ・「リスクは引き続き下向き」
- ・「そのため ECB は前週の決定を行った」
- ・「ECB の一連の措置はきわめて強力」
- ・「ECB は、実体経済に資金提供し続ける」
- ・「金利は長期間にわたり安定的もしくは低水準で推移」
- ・「ECB は、あらゆる措置講じる用意ある」

3 : 45

NY 金は、中心限月が前日比 35.20 ドル高の 1 オンス=1265.00 ドルで取引を終了した。

4 : 20

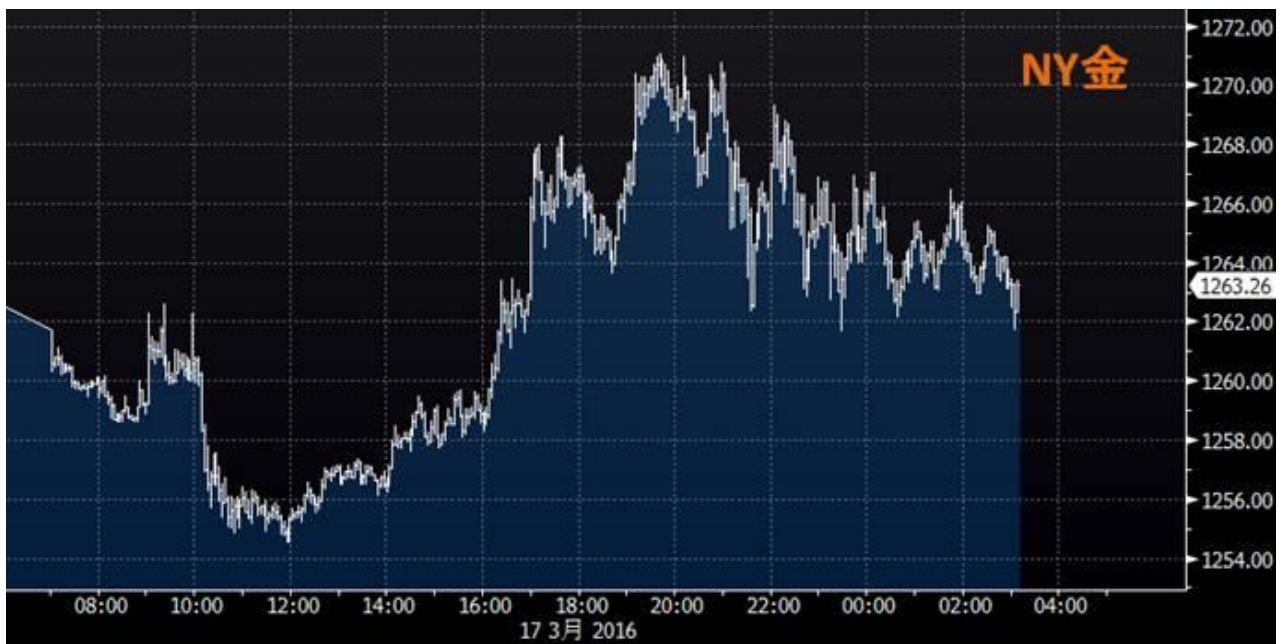
NY 原油は、中心限月が前日比 1.74 ドル高の 1 バレル=40.20 ドルで取引を終了した。

主要商品	終 値	前日比
NY GOLD	1265.00	+35.20
NY 原油	40.20	+1.74

(出所: SBILM)

◀ NY 金市場 ▶

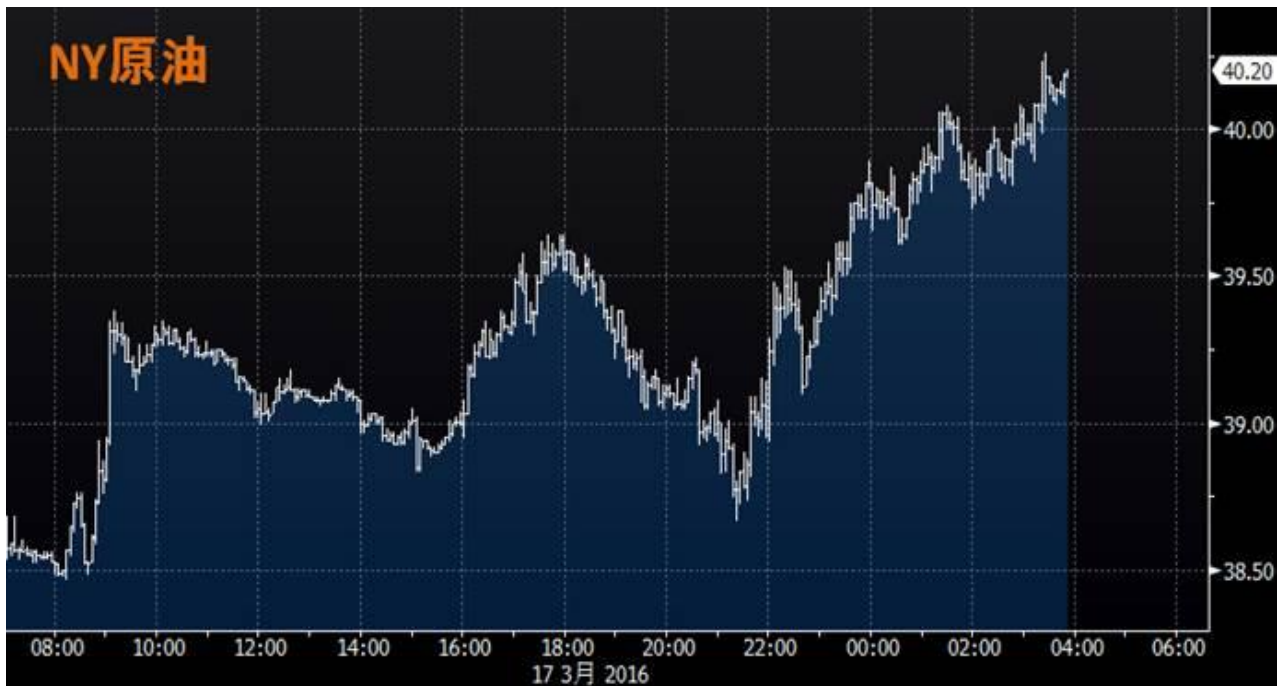
NY 金は、米 FRB が前日、年内の利上げペースについて昨年 12 月時点の想定より緩やかになるとの見通しを示したことで、ドルが主要通貨に対して下落し、ドルの代替資産とされる金の買いを促した。



(出所: ブルームバーグ)

◀ NY 原油市場 ▶

NY 原油は、OPEC（石油輸出国機構）加盟国と非加盟国の増産凍結に対する期待感が再び高まったことに加え、ドルがユーロや円に対して下落し、ドル建ての原油の割安感が出たことも押し上げ要因となった。



(出所：ブルームバーグ)

主要株価	終値	前日比	高値	安値
ダウ平均株価	17481.49	+155.73	17529.01	17297.65
S&P500 種	2040.59	+13.37	2046.24	2022.16
ナスダック	4774.98	+11.01	4788.09	4737.97

(出所：SBILM)

《米株式市場》

米株式市場は、米FRBが追加利上げを見送ったことを好感した買いが入る一方で、最近の株価上昇を受けた利益確定売りが出るなど、序盤から主要株価は売り買い交錯するもみ合いの展開となった。その後は、原油価格の上昇なども材料となり、終盤まで堅調な展開が続いた。ダウ平均株価は、序盤はやや軟調な動きとなったものの、その後は堅調な動きが続き、年初来高値を更新した。



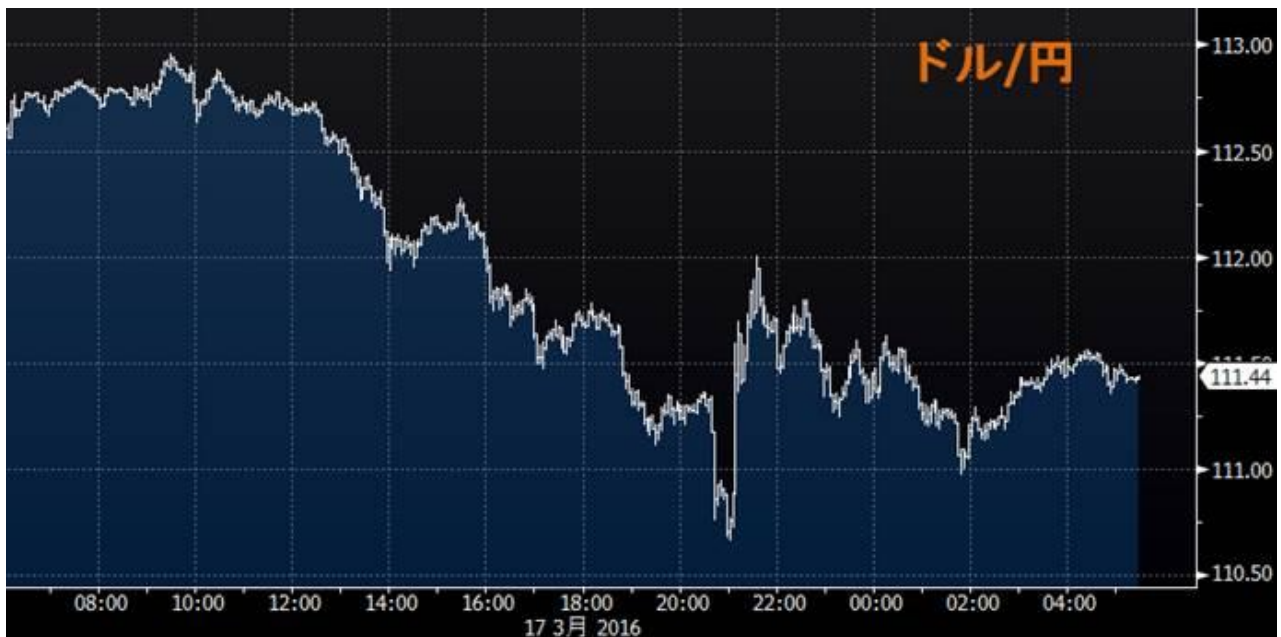
(出所：ブルームバーグ)

主要通貨	NY 終値	NY 高値	NY 安値
USD/JPY	111.45	112.01	110.68
EUR/JPY	126.11	126.49	125.33
GBP/JPY	161.39	161.60	159.09
AUD/JPY	85.19	85.30	84.30
NZD/JPY	76.32	76.47	75.46
EUR/USD	1.1317	1.1338	1.1279
AUD/USD	0.7645	0.7658	0.7590

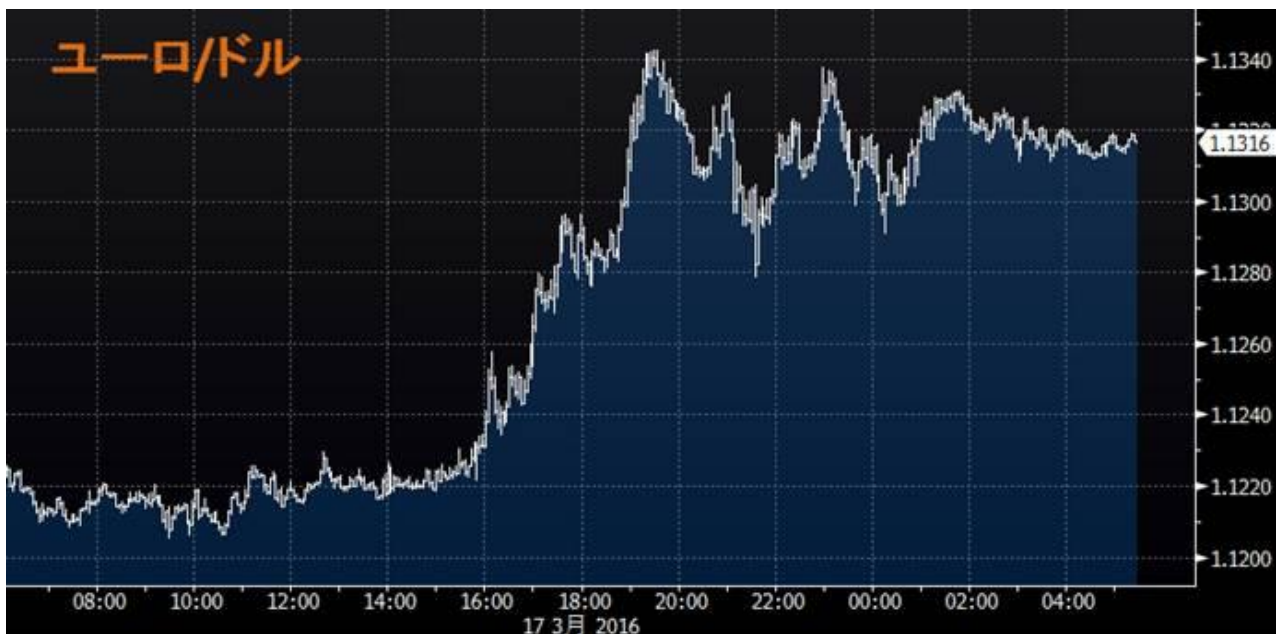
(出所：SBILM)

《外国為替市場》

外国為替市場は、欧州市場から円買いの動きが強まっており、序盤からドル円・クロス円は軟調な動きとなった。ドル/円は、2014年10月以来の安値を付ける動きとなった。その後は、大きく下落した反動や、日銀のレートチェックの噂などから円売りが優勢となり、ドル円・クロス円は大きく上昇する動きとなった。その後はやや上値の重い動きが続いた。



(出所：ブルームバーグ)



(出所：ブルームバーグ)

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。